

## 28 年度予算

# 三田の新たなブランド創造へ『創生型予算』

市は、「三田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の取り組みとして、「子どもに夢を 高齢者に安心を 地域に元気を」を目標に据え、子どもから高齢者まで多世代の市民、大学、企業、団体など多分野とスクラムを組み、「チーム三田」で「日本一住みたいまち三田」を目指して新たなまちづくりを進めていきます。

28 年度は総合戦略の実質スタートの年であり、三田の創生に向けた諸施策・事業を精力的に推進するため、「三田の新たなブランド創造へ 創生型予算」として予算を編成しました。特に、子育て支援や、地域と一体となった子どもの学びの充実を図るとともに、子育て世代などの定住促進策に力を注ぎ、ブランド創造・魅力発信などシティセールスに積極的に取り組みます。

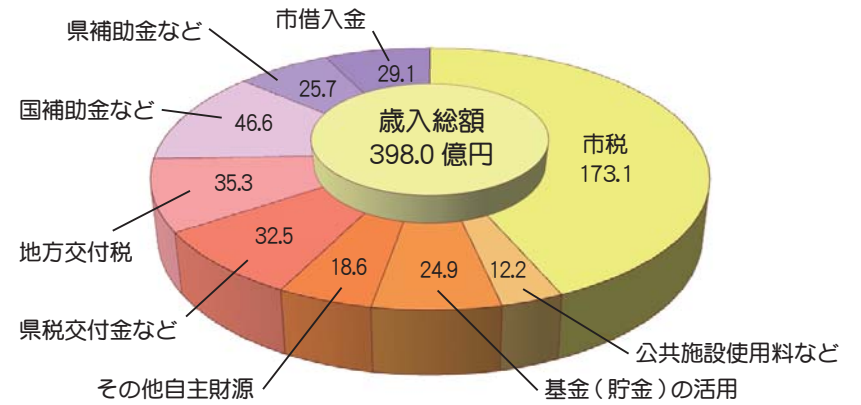
問い合わせ＝財政課 (559-5018 FAX 563-1366)

	28 年度予算額	27 年度予算額	対前年度当初増減率
一般会計	397 億 9800 万円	396 億 1500 万円	0.5%増
特別会計	202 億 2010 万円	192 億 3780 万円	5.1%増
企業会計	199 億 9318 万円	194 億 9477 万円	2.6%増
合計	800 億 1128 万円	783 億 4757 万円	2.1%増

27 年度の国の一次補正予算を受けて、地方創生関係などの事業を 27 年度補正予算（一般会計）に 3 億 4151 万円計上し、28 年度に繰り越して実施します。

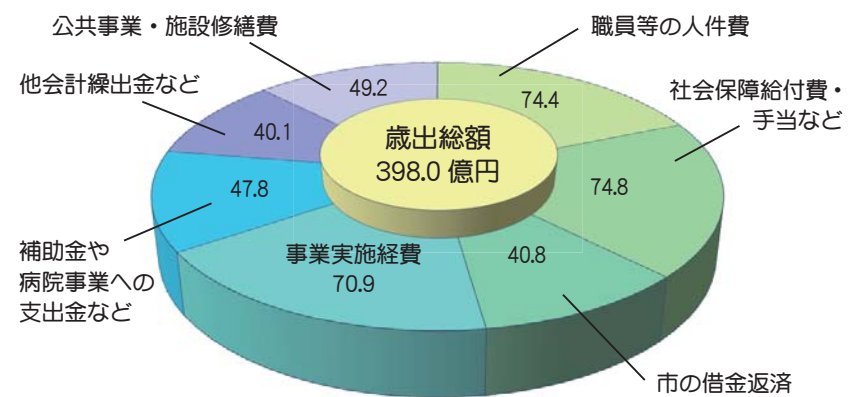
一般会計歳入予算の内訳

(単位：億円)



一般会計歳出予算の内訳

(単位：億円)



## 重点施策の主な事業

### ①子どもに夢を ～三田らしさを守り伝え、未来を担う人を育てる～

#### ◆すこやか赤ちゃんサポートセンターの設置(三田版ネウボラ※)(2095 万円)

妊娠・出産・子育て総合窓口を開設して、切れ目のない子育て支援サービスを提供する。

※ネウボラとは、フィンランドで制度化されている子育て支援施設のこと。妊娠・出産から就学期までの育児を長期かつ総合的に支援するのが特長。



#### ◆私立保育園整備事業(1 億 1559 万円)

三田駅前 B ブロック地区に 29 年 4 月開設予定の認可保育所(90 人定員)の施設整備に対する補助を行う。

#### ◆幸民未来塾開催事業(637 万円)

さまざまなスキルを持つ地域人材を講師に招き、子どもたちのチャレンジ精神を高め、グローバルな人材になる気概を育てることを目的に、「幸民未来塾」を開催する。

#### ◆生徒指導対策事業(1254 万円)

新たに市のスクールソーシャルワーカーを 2 人配置するとともに、スクールカウンセラーの配置時間などを拡充する。

### ②高齢者に安心を ～安全・安心で、いきいきと暮らすまちをつくる～

#### ◆地域密着型サービス拠点整備事業(5934 万円)

定期巡回訪問などを行う訪問介護看護施設や、グループホームの整備に対する補助を行う。

#### ◆認知症対策等総合推進事業(277 万円)

徘徊の可能性のある認知症の高齢者へ GPS 端末を無償貸与し、利用料などを市が負担する。

#### ◆おでかけサポート事業(6710 万円)

高齢者向け交通機関の運賃助成について、路線バス・神戸電鉄のほか、タクシーを対象に加える。(6 面参照)



また、地域が主体となって行う外出支援活動への支援を行う。

### ③地域に元気を ～人と人がつながり、活力と賑わいをつくる～

#### ◆地場産レストラン構想推進事業(405 万円)

三田産の「食」を楽しめる地場産レストラン整備に向け、基礎調査や基本方針の策定を行う。



#### ◆ノルディックウオーキング推進事業(427 万円)

有馬富士ノルディックフェスタの開催や、ノルディックウオーキング教室の開催などを実施する。

#### ◆学生のまち推進事業(127 万円)

(仮)まちづくり学生会議(パイロット版)の開催、学生のまち推進方策の調査研究を行う。

### ④創生の方向性

#### ◆(仮称)生涯現役サポートセンター運営事業(1092 万円)

シニア世代の多様な活動ニーズをワンストップで受け付け、相談や活躍の機会・場の提供などのマッチングを行う生涯現役サポートセンターを設置する。



#### ◆住宅ストック利活用推進事業(1194 万円)

定住促進に向けた良質な住宅の抽出や空き家の発生抑制の施策展開を図るため、空き家の実態調査を行う。

#### ◆子育て世帯親元近居助成事業、3 世代同居助成事業(1380 万円)

市外在住の子育て世帯が、市内に住む親世帯と近居もしくは同居する場合に、住宅取得時の登記費用、転居費用などの一部を補助する。



#### ◆三田駅前再開発事業(12 億 1661 万円)

28 年度に工事が完了する B ブロック地区の組合への建設事業補助負担金や C ブロック地区の事業化方策検討などを行う。

